2008 年 6 月

「風神」誕生　（ 昭和４２年 ）

４２年、胴体２分割のプラスティックボディ掃除機を発売。 「風神」と命名される。 ＴＣ－１１００形、定価１８０００円 その時、当時の中川俊一郎所長は 「三菱電機ニュース」に 「白日夢」 と題して、次の文を寄せている。

『今秋発売のクリーナーに私は過去３年間の夢を託している。否、馬電の運命の過半を かけている。その呼名を”風神”という。クリーナー界を席巻し、斯界を吹きまくる すさまじい”風神”の登場だ。 そのさっそうたる勇姿を仰ぎ見るがいい。 ”風神まかり通る”。じたばた騒ぐな、うじ虫ども！ 吸引力は１分間２１０００回転 の小型モーターの新記録をさげて、天下無比、塵取り装置は最簡便で、かつ 無限の豊 かさ、軽快豪壮美麗のその容姿に天下粛として息をのみ、俯仰して賛嘆すること必至。 諸君、静かに待つがよい。風神の出現を。胸躍らせつつ、見守るがいい。 ”風神”の武者振りを。』

「風神」はブームを呼び、各地に風神旋風を巻き起こした。 松下の風神を下さい … という客がいたほど 風神の名前は浸透した。